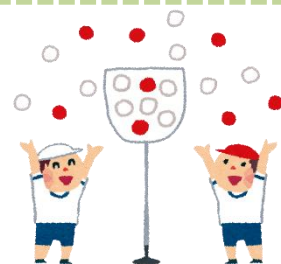


# きたしょうわ

学校教育目標「自ら考え行動し、ともに歩む北昭和の子」  
重点教育目標「ともに考え、ねばり強く、学び続ける北昭和の子」

## トライ！チャレンジ！最後まであきらめない運動会

育成部



雨に濡れた緑が一層深まる季節となってきましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。いよいよ、明日5月24日（土）、創立50周年北昭和小学校大運動会本番を迎えます。

今年は「全力でかけぬけろ ビクトリーロード」のテーマのもとに、児童はそれぞれの学年種目の練習に打ち込んできました。一昨年度から復活した、全校一堂に会しての運動会を実施できることで、児童一人一人のやる気も高まっているように感じます。

本校では、運動会を「自ら進んで取り組むこと」「互いに協力し合うこと」「運動に親しむ心を育てること」の三つをねらいとした、子供たちにとって大切な学習の場であるにとらえ、「トライ！チャレンジ 最後まであきらめない」を児童の合言葉に掲げ、様々な場面で積極的に取り組むことを意識させながら準備を進めてきました。是非、明日の運動会では児童一人一人の「トライ！チャレンジ！」を応援していただければと思います。

運動会にあたってのお願い等については、5月16日発行の運動会だよりおよび、PTAだよりでご確認下さい。気持ちのよい運動会になるようにご協力をお願いします。

今年度は新たに、かけっこ・短距離走の時に選手紹介を行うことになりました。お子さんの晴れ姿に、ぜひご期待ください。各種目の開始時刻は下記の時刻となっています。

開会式	午前 9時00分～		
かけっこ・短距離走	午前 9時15分～	運命走	午前9時50分～
団体競技	午前10時50分～	全校紅白リレー	午前11時30分～
閉会式	午前11時50分～	*終了は12時の予定です	

(およその目安で、すべて低・中・高学年の順に行います)

6月の月目標は下記のとおりです。ご家庭でも声掛けをお願いします。

- (学習) ・机のまわりやふでばこの中をせいりしてつかおう。  
 ・はじめとおわりのあいさつは、大きな声でしよう。  
 ・はなしを聞くときは、はなしをしている人に体をむけてきこう。
- (生活) ・時間を大切に、はじめのある行動をしよう。
- (保健) ・歯を大切にしよう。

学校では水道の数など設備の関係もあり、給食後の歯磨きを設定していません。その分、各ご家庭で、朝と夜の歯磨きを入念にいただければと思います。健康な歯を維持することで、学力アップ?や健康寿命を伸ばすことが期待できると言われています。学校では、6月中に水による洗口練習を行い、7月から本格的にフッ化物洗口を実施します。取組へのご理解・ご協力をお願いいたします。



## がんばれ！1年生！！

5月2日（金）、1年生を迎える会が行われました。2年生～6年生が、それぞれ工夫を凝らした歓迎の出し物を披露し、1年生からもお兄さんお姉さんへ、お礼の言葉と頑張っ  
て覚えた校歌の発表がありました。1年生を迎える会は、1年生が初めて全校児童と交流する有意義な機会になりました。

その後、集団下校の練習や運動会の練習、縦割り清掃への参加など、1年生が他の学年との交流する機会がどんどん増え、5月は、北昭和小学校の仲間という気持ちを一層高めることができた期間になったのではないかと思います。

これからの1年生の活躍が楽しみです。



迎える会の入場は6年生に手を引かれて、帰りは自分たちだけで…  
こんなところにも成長がみられる?!

## 6月の予定



日	曜	行事予定	給食
1	日		
2	月	なわとびトライ月間 修学旅行保護者説明会 15:20	○
3	火	眼科健診（全）	○
4	水	職員会議 歯科検診（全）	○
5	木	委員会④ 内科検診（全）	○
6	金	立ち止まり訓練（地震火事）	○
7	土		
8	日		
9	月	チャレンジ短作文の週 SC 来校	○
10	火	ともしび号 14:20～15:45	○
11	水	耳鼻科検診（2、5年）	○
12	木	クラブ①	○
13	金	全校集会③	○
14	土		
15	日		
16	月		○
17	火		○
18	水	職員会議	○
19	木		○
20	金	非行防止教室（5、6年）	○
21	土		
22	日		
23	月	チャレンジ短作文の週	○
24	火	SSW 来校 10:30 ともしび号 14:20～15:45	○
25	水		○
26	木	クラブ②	○
27	金		○
28	土		
29	日		
30	月	水泳学習 4、5年①	○

※帰宅時刻：午後6時

## 今一度、子供たちの安全にご配慮を！！



例年、子供たちが学校生活や登下校に慣れてきたこの時期から、交通事故が増加すると言われています。慣れによる油断から事故にあいやすくなるこのことです。また、最近、きちんと歩いていた子供の列に、突然車が突っ込むという事故が続くなど、これまで以上に周囲の安全確認が重要になっています。学校では機会があるごとに、交通安全について指導していますが、ご家庭でも、今一度注意喚起をお願いいたします。

一方、自転車での行動範囲が広がることで、児童が加害者となる事故も増えてきます。自転車は楽しく便利な道具ではありますが、一歩間違えると自分自身だけでなく他の人を傷つけてしまいかねない道具であることについても、あわせて注意・声かけをお願いいたします。